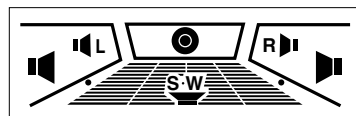


リニアPCM

リニアPCMフォーマット

PCM インジケータが点灯します。

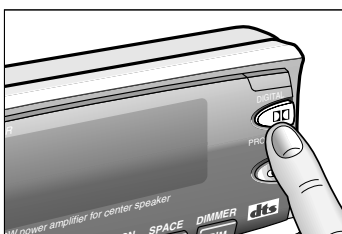
リニアPCMは、音楽CDなどに使われている信号記録方式です。



リニアPCM

サラウンドで聴く

2チャンネルの信号をサラウンドで聴くことができます。ドルビーサラウンド再生 または DSE効果（音場創生）のどちらかでお楽しみください。



PRO LOGIC / **DIGITAL** ボタンを押す。

- ボタンを押すごとにモードが切り替わります。

SURROUND : ドルビーサラウンド再生

現在のDSE効果 : DSE効果（音場創生）

ドルビーサラウンド再生

PCM インジケータと **PRO LOGIC** インジケータが点灯します。

2チャンネルの信号をサラウンド処理して出力するので、普通の音楽CDでもサラウンドで聴くことができます。リニアPCMのときは、モノラルサラウンド (S) インジケータは点灯しません。

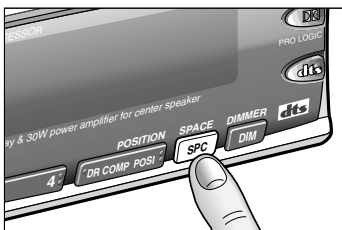
お知らせ

スピーカー設定で、サラウンドスピーカーを“NONE”にしているときは、ドルビーサラウンドに切り替わりません。(P.11 参照)

DSE効果（音場創生）

PCM インジケータと DSE インジケータが点灯します。(DSE効果の設定が“DSE 1 ~ DSE 3”のとき)

2チャンネルの信号にデジタル処理した反射音を付加することによって、特定の場所（コンサートホールなど）にいるようなリアリティのある音場（SPACE）を車室内に創り出します。



SPC ボタンを押す。

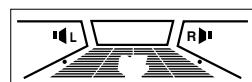
- ボタンを押すごとに、音場が次のように切り替わります。

[初期設定：STEREO 4 SP]

STEREO 4 SP	4チャンネルの出力
DSE 1	ライブハウスのような音場
DSE 2	コンサートホールのような音場
DSE 3	スタジアムのような音場
STEREO 2 SP	2チャンネルの出力

お知らせ

- DSE効果の設定が“STEREO 2 SP”のときは、右のように点灯します。
- DSE効果の設定が“STEREO 4 SP”のときは、サブウーファーからも出力されます。(スピーカー設定が“YES”になっているとき P.11 参照)



使
い
か
た